

あとがき

本史の刊行は、当行創業100年記念事業の一環として企画されたものである。

昭和49年8月に行史編纂室が設置されてから約6年を経て、ようやくここに上梓の日を迎えることができた。編集・執筆を担当したわれわれにとって、このうえない喜びである。

しかし、編集半ばの53年12月、本史編集の常任顧問として、編集の細部にわたってご指導を仰いできた今泉省三先生が急逝されるという悲運に出合った。先生には、郷土史研究者としてご活躍されるかたわら、明治期の六十九・長岡兩行の粗稿執筆を担当していただいたが、亡くられる前日までお元気であっただけに、われわれのショックは余りにも大きかった。今はただ先生のご霊前に本史を捧げ、ご冥福をお祈りするのみである。

すでに当行は、昭和37年12月、創業85年・設立20周年を記念し、『北越銀行小史』を刊行しているが、この百年史は、構想を新たに編集されたものである。

編集の基本方針としては、地域経済・地域産業の発展過程と当行の歩みを関連づけ、地域社会に果たしてきた当行の役割をできるだけ克明にたどり、当行創業以来の経営の特質を明らかにすることをねらいとした。さらに、六十九・長岡兩行が合併・買収した前身銀行についても、その生成・発展から消滅に至る過程のなかで、地域経済社会とどのようにかかわり合ってきたかを探ることに努めた。

しかし、われわれの力量不足に加え、資料不足もあって、当初の意図を必ずしも十分に達成することができなかった。大方のご叱正、ご批判を願う次第である。

それにしても、編集の基本となる資料の収集は困難を極めた。合併による散逸、本店の戦災による焼失と度重なる移転などのため、合併前の資料については、皆無に近い状態であった。とまどいながらも、実際考課状・営業報告書に重点をおいて、資料収集を進めることとした。

株主名簿を頼りに、一冊の営業報告書を求めて、文字どおり東奔西走した。徒労に終わることも多く、一時は、挫折感にさいなまれて、仕事が手につかない日々が続いた。しかし、各方面のご協力を得て、営業報告書の収集も軌道に乗り、その他の貴重な資料も数多く収集することができた。一々お名前をあげ得ないが、ご協力をいただいた行内外各方面の多くの方々に、心からお礼を申し上げるものである。

なお、監修をお願いした成蹊大学長朝倉孝吉先生には、過去5年間、本史全般にわたって、粗稿の段階から丹念に目を通していただき、ご懇切なご指導とご教示を賜わった。さらに、先生の本史編集に示された真摯な取り組み姿勢と情熱に、われわれは励まされ、勇気づけられるところが大きかった。心から感謝の意を表するものである。

また、主席顧問をお願いした野村総合研究所相談役五十嵐虎雄先生には、金融界・郷土の大先輩として、適切なご助言とご教示をいただいた。先生のユニークで大胆なご発言には、とまどうことも再三であったが、教えられるところが多かった。常任顧問の長岡市立互尊文庫館長内山喜助先生には、数多くの貴重な資料を提供していただき、参考文献・資料の閲覧・借用についても特段のご配慮を賜わった。深く感謝の意を表するものである。

本史の刊行は、浅学非才なわれわれにとっては、荷の重い仕事であり、多くの方々からのご協力と温かいご支援がなければ、到底なし得ないことであった。役員、諸先輩をはじめとして、関係各部、営業店の皆さんにも一方ならぬご助力をいただいた。深く謝意を表するものである。

さらに、本史の制作に当たっては、凸版印刷株式会社年史センター、北越印刷株式会社のスタッフの方々に、企画の段階から印刷・製本まで一貫して、格別なご指導とご協力をいただいた。また、リライトをお願いした坂本利秋先生には、われわれの至らぬところを根気よく手直しされ、丹念に仕上げてくださいました。深く謝意を表するものである。

終わりに、本史が各方面において、当行ならびに地域経済・金融面に關し、多少なりとも理解を深めていただく資料となり、さらに行内でも活用され、今後への一指針ともなれば、編集・執筆を担当したわれわれにとって、望外の幸せである。

昭和55年 8月

北越銀行行史編纂室

| | | | |
|--------|-------|----|----|
| (担当役員) | 常務取締役 | 中山 | 真 |
| | 室長 | 深見 | 一郎 |
| | 主任調査役 | 桜井 | 純二 |
| | 調査役 | 高野 | 莊平 |
| | 調査役 | 原 | 栄 |
| | | 遠藤 | 延 |

創業百年史

昭和55年9月10日 発行

| | |
|------|-----------------------------|
| 発行 | 株式会社 北越銀行 長岡市大手通二丁目2番地14 |
| 編集 | 北越銀行行史編纂室 |
| 制作協力 | 凸版印刷(株)年史センター |
| 印刷 | 北越印刷株式会社 凸版印刷株式会社 |

(非売品)